

小さな靴屋さん

【訳詞】音羽たかし

□□

町1.の小さな靴屋さんは
いつか来てもらった靴は
朝から夕方まで
そらハイヒールでお休みは
シユーズ

お店は小さいけれど
スートでいけるとも
だかトでいけるとも
遠くから町中へ
くから町中へ

※私にはよく似合う靴
靴をはくようにか
靴をはくようにか
靴をはくようにか

町2.の小さな靴屋さんに
夢があらぬ夢があるにも
誰か知る夢があるにも
あたたかい胸の小さな秘密

心の縫い上り
ここの縫い上り
可愛いの縫い上り
喜んであげたい

※くり返し2回

小さな靴屋さん

【訳詞】音羽たかし

1.

町の小さな靴屋さんは
いつ来ても 忙しそう
朝から晩まで 休みなく
そらハイヒール
お次はシューズ

お店は小さいけれど
スマートでとてもシック
だから 町中の娘さん
遠くから やってくる

私によく似合う靴
靴はないかしら
羽のようにな 軽い靴
靴をくださいな

小さな靴屋さん

【訳詞】音羽たかし

2.

町の小さな靴屋さんにも
夢がある 夢がある
誰も知らない小さな秘密
あたたかい胸の内

心こめて縫い上げた
この靴を この靴を
可愛いあのお嬢さんに
喜んでもらえたら

※私によく似合う靴

靴はないかしら
羽のようにな
軽い靴
靴をくださいな

※くり返し